

平成27年度決算報告

平成27年度の決算が12月定例議会にて認定されました。今回はその概要を一般会計を中心にお知らせします。

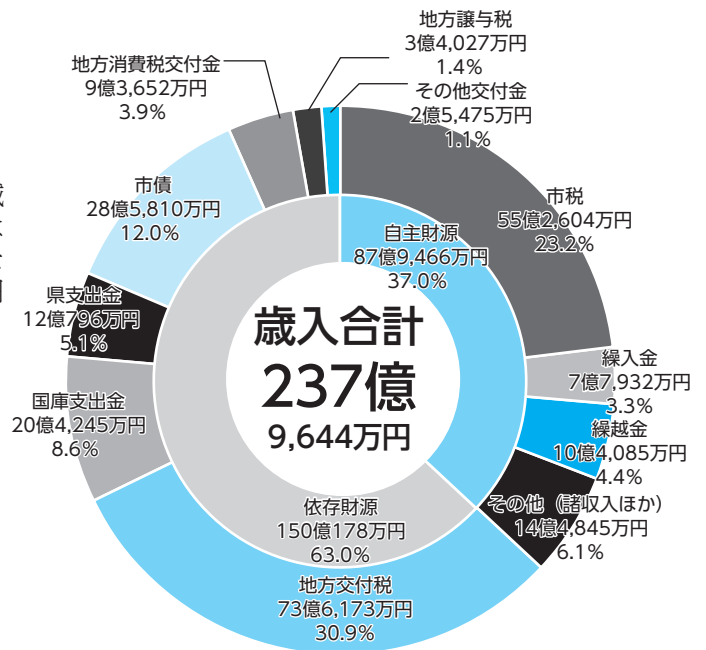
○一般会計歳入

歳入合計は237億9,644万円
前年度に比べ2億1,871万円減少

地方交付税や国からの補助金など2億1,871万円減少となりました。国や県に頼った依存財源の歳入は150億178万円となり、前年度より7,553万円減少となりました。また、自主財源は前年度より1億4,318万円減少し87億9,466万円となっています。

※市税の内訳(カッコ内対前年度比率)

- ・市民税(個人) 21億2,331万円(△1.6%)
- ・市民税(法人) 4億9,237万円(△1.1%)
- ・固定資産税 24億2,638万円(△2.0%)
- ・軽自動車税 1億3,136万円(+3.5%)
- ・市たばこ税 3億4,654万円(△3.6%)
- ・鉱産税 608万円(+8.8%)



○一般会計歳出

歳出合計は225億6,959万円
前年度に比べ4,471万円減少

歳出を費目別で見ると、民生費が全体の28.2%を占めており、続いて総務費19.8%、公債費11.4%の順となっています。

※費目別の主な内容

【総務費】

- 松尾地域賑わい空間創出事業 4億8,981万円
- (仮称)蓮沼タワー整備事業 2億3,793万円

【民生費】

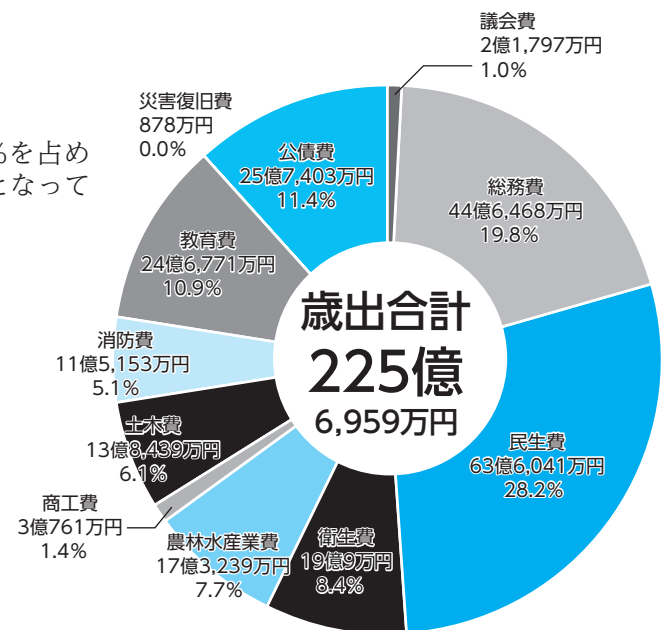
- 障害者自立支援事業 7億7,422万円
- 児童手当支給事業 6億8,587万円

【衛生費】

- 地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業 3億5,307万円
- 山武郡市環境衛生組合負担金 2億9,928万円

【教育費】

- 成東学校給食センター施設管理運営事業 2億6,082万円
- 小学校体育館改修事業 2億4,203万円



性質別歳出(カッコ内対前年度比率)

- | | |
|--------------------------|-------------------------------|
| ○人件費 38億 438万円 (0.0%) | ○積立金 7億7,105万円(△44.9%) |
| ○扶助費 30億5,160万円(+2.2%) | ○投資および出資金・貸付金 6,659万円(+56.4%) |
| ○公債費 25億7,403万円(△5.8%) | ○繰出金 21億2,833万円(+11.1%) |
| ○物件費 28億2,379万円(△0.1%) | ○普通建設事業費 28億 981万円(△15.4%) |
| ○維持補修費 1億8,725万円(+42.0%) | ○災害復旧事業費 878万円(△42.0%) |
| ○補助費等 43億4,398万円(+26.3%) | 合計225億6,959万円(△ 0.2%) |

【用語の解説】

※歳入※
繰入金：一般会計、特別会計、基金の間で移動するお金
地方交付税：どの地方自治体でも一定の行政サービスが行えるように国から交付されるお金
国庫支出金：市が行う事業に対し、必要に応じて国から交付されるお金
市債：公共施設の整備などの資金として借りるお金
地方譲与税：国税として徴収された後、市に譲与されるお金(地方揮発油譲与税や自動車重量譲与税など)
※歳出※
扶助費：高齢者、障がい者、児童、生活困窮者などへの支援に要するお金
公債費：市の借入金の返済に係るお金
物件費：市の事業に必要な消耗品や備品、委託業務などに要するお金
補助費等：部事務組合への負担金や各種団体への補助金など
積立金：計画的な財政運営や特定の支出目的のために基金に積立てるお金(市の預金)
繰出金：特別会計の事務を補助するため、一般会計から特別会計に支出したお金
普通建設事業費：道路や学校の建設など、社会資本整備に要するお金



○平成27年度に実施した主な事業



【小学校体育館改修事業】

2億4,203万円

睦岡小学校、山武北小学校体育館の改修工事を実施しました。



【松尾地域賑わい空間創出事業】

4億8,981万円

松尾交流館の建設を実施しました。
※平成27年10月に「松尾交流センター洗心館」として開館しました。



【(仮称)蓮沼タワー整備事業】

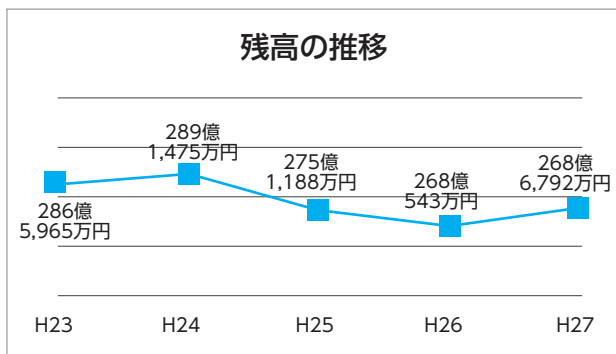
2億3,793万円

旧蓮沼庁舎の解体を実施しました。

○市債の状況

市の市債残高は268億6,792万円

前年度に比べ6,249万円増加

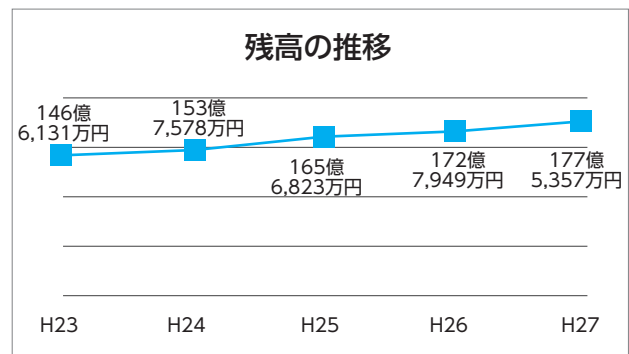


市民1人あたりの借金
49万8,792円 (+7,796円)

○基金の状況

市の基金残高は177億5,357万円

前年度に比べ4億7,408万円増加



市民1人あたりの預金
32万9,588円 (+13,079円)

○特別会計・公営企業会計の決算

特別会計

国民健康保険特別会計（事業勘定）	歳入	96億2,306万円
	歳出	91億9,348万円
国民健康保険特別会計（施設勘定）	歳入	1億4,810万円
	歳出	1億3,528万円
後期高齢者医療特別会計	歳入	4億2,283万円
	歳出	4億1,997万円
介護保険特別会計	歳入	45億8,349万円
	歳出	43億6,630万円
農業集落排水事業特別会計	歳入	2億8,021万円
	歳出	2億7,542万円
組合立国保成東病院事業	歳入	2億4,044万円
清算事務特別会計	歳入	1億6,170万円
地方独立行政法人さんむ医療	歳入	1億3,730万円
センター公債管理特別会計	歳出	1億3,730万円

公営企業会計

水道事業会計	収益的収入	4億3,381万円
	収益的支出	3億9,953万円
	資本的収入	403万円
	資本的支出	3億 836万円

○財政健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成27年度決算に係る健全化判断比率および資金不足比率を公表します。

財政健全化判断比率

山武市の財政状況は健全段階にあります。全ての指標で国の定める基準を下回り、良好な状態にあります。

(単位：%)

区 分	山武市の比率	早期健全化基準	財政再生比率
実質赤字比率	—	12.80	20.00
連結実質赤字比率	—	17.80	30.00
実質公債費比率	10.3	25.0	35.0
将来負担比率	—	350.0	

資金不足比率

公営企業ごとの資金の不足額が事業規模に対してどの程度あるかを示します。山武市は全ての公営企業で資金不足はなく、財政の健全性を保っています。

(単位：%)

会計名	山武市の比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.00
農業集落排水事業特別会計	—	

問 財政課

☎0475(80)1121